

没後50年坂本繁二郎資料展

とき 5/18日(土) ~ 5/31日(金) 10:00~17:00
[20日・27日休館日]

ところ 八女市立図書館2F (メイン会場)

無料
入場

飛形山 (アトリエ付近より)

坂本繁二郎は八女市緒玉にアトリエを建設するとともに八女市稲富の町営住宅を住居としました。この時、繁二郎は49歳であり「馬シリーズ」「静物シリーズ」「能面シリーズ」をこの地で制作することになります。

昭和31(1956)年に繁二郎は文化勲章を授与されています。意欲的な創作を続けた繁二郎は昭和44(1969)年に87歳でこの世を去りますが、市では、それまでの功績をたたえ市葬により哀悼の意を表しました。

2019年は、繁二郎が没して50年にあたります。八女市立図書館2階「坂本繁二郎資料室」をメイン会場に、日本を代表する画家の生活の一端に触れ偉業を回顧することで、豊かなふるさとへの誇りと愛着を感じる契機として企画するものです。

※19日(日)、26日(日)バスツアー
(事前申し込みが必要です)



晩年のアトリエ (坂本繁二郎旧居2階)



展示会場 (八女市立図書館)



直筆の黒板 (複製)



主催：八女市・八女市教育委員会 協賛：画廊さかもと・一心会

(会場) 八女市立図書館 〒834-0031 福岡県八女市本町 536-3 ☎0943-22-2504

(連絡先) 八女市教育委員会 文化振興課 〒834-8585 福岡県八女市本町 647 ☎0943-23-1982